

主宰作品

染谷秀雄

春惜しむ

臘梅の鶉のよく来る三日かな
人日の榊の水をあたらしく
薄氷の甕の縁より離れけり
茎ばかり伸びてはうつれんさう畑
街道に干してしろがね春鰯
簷古りて雑草園の初桜
連翹のおもても裏もなく垂るる
初蝶の出会い頭やそれつきり
白壁を汚して高き燕かな
青邨も遠くなりけり春惜しむ